

「F3レーサー井口」大分県オートポリスで凱旋勝利」

今季唯一の単独開催になった全日本F3選手権の第3戦、4戦が4月26日(土)と27日(日)の両日、大分県の国際公認サーキット場オートポリスで開催された。

『TDPドライバー井口卓人(祐誠高校出身)』の地元九州での凱旋レースとなった今大会には、祐誠チャリダー7名、グリーン・ボード系16名も参加し、大会を大いに盛り上げてくれた。



今季ここまで開幕2連勝を飾り好調を維持している『井口』は、第3戦レースではスタート直後に接触というアクシデントがあったにもかかわらず、圧倒的強さで2位を3秒近く引き離し、開幕から3連勝を成し遂げた。開幕からの第2戦では富士スピードウエーでコースレコードを樹立し、開幕からの2連勝は、現F1レーサーの「中嶋一貴」以来であり、3連勝は全日本F3史上初の快挙である。2008年度全日本F3レース選手権は、開幕してまだ4戦目ではあるが、現在絶好調の井口は、視界の中にヨーロッパ選手権、そしてF1への道を実確にとらえているはずである。

F3史上初 開幕3連勝！！

